

中学生の部で県内唯一金沢大学附属中学校2年生が

【北陸センター所長賞】受賞！（2年連続）

2月21日(月)16時にオンライン表彰式を行います

2021年6月7日～9月11日まで作品募集をしていた「JICA 国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2021」の審査結果が発表となり、中学生の部では金沢大学附属中学校2年生の二見 日向子（ふたみ ひなこ）さんが【北陸センター所長賞】授賞しました。

つきましては、JICA 北陸センター所長米山芳春と金沢大学附属中学校をオンラインで繋ぎ、受賞者に賞状と副賞のフェアトレード製品を授与します。二見さんの活躍を石川県内の多くの方々にご周知していただきたく、貴メディアにより取材・報道を頂けますと幸いです。なお、当日は同校にて直接取材していただくことが可能です。

1. 受賞内容:

北陸センター所長賞 2年 二見 日向子さん(作品名:80億馬力が走り出す)

2. 表彰日: 2月21日(月)16時00分～16:30(場所:金沢大学附属中学校)

※コロナ等の影響により、表彰時間の変更・中止の場合は、申込みのあったメディアの方にご連絡いたしますので、必ず事前にJICA北陸担当者までご連絡ください。また来校時には、事務室にお立ち寄りください。

■受賞作品の一部ご紹介

今年の夏休みの思い出は「らしくなかった」と語る作者。繰り返し報道される異常気象のニュースも毎年繰り返せば「らしくなる」のだろうかと思いを巡らす。地球環境の変化に全人類が一致団結しても、変化を与えることはできない。しかし彼女は、異常気象を怖がるのではなく私たちには力があると信じ、できることがあると思わせてくれる作品。

(独)国際協力機構(JICA)では、次の世代を担う中学生・高校生を対象に、開発途上国の現状や開発途上国と日本との関係について理解を深め、国際社会の中で日本、そして自分たち一人ひとりがどのように行動すべきかを考えることを目的とした「JICA 国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト」を毎年実施しています。

本コンテストは、今年度で中学生の部は26回、高校生の部は60回を数え、中学生の部23,170点、高校生の部25,215点、総数48,385点ものご応募をいただきました。

【本件に関する問い合わせ先】

●エッセイコンテストについて

(独)国際協力機構北陸センター(JICA北陸)山崎/甲斐

TEL 076-233-5931

E-mail: Yamasaki-Wataru@jica.go.jp

●当日の取材について

金沢大学附属中学校

TEL: 076-226-2121

2022年2月21日(月)16時